

IT 活用実践事例

「Web からダウンロードすることによって

中学校

2年/技術

タイピング練習ができるシステムの構築と利用」

授業支援システムを有効利用し、タッチメソッドを身につけよう

実践者：宮城県大崎市立古川南中学校 講師 吉田 裕

1 学習の概要

キーワード

各種タイピングソフトの利用

Web学習システム

無料試験・検定の有効利用

オンライン認定証、賞状

IT 活用のポイント

Web学習システムからタイピング練習ソフトをダウンロードできるようにし、タイピング練習ができる環境を構築、学習できるようにした。
無料試験・検定を利用し、オンライン認定証や賞状取得をとおして意欲が持続するように配慮した。

題材名

コンピュータの基礎的な構成と基本操作

題材の目標

・コンピュータの基本的な構成と機能を知り操作ができる。

本時の学習

タイピング練習ソフトを利用してタッチメソッドができるようになる。

本時の目標

タイピングが上達し、10分間で300字以上入力できるようになること。

本時の活用コンテンツ

SMART - HTML

e-Learning サーバ

上記のサーバを利用するためにはブラウザとJ A V Aが必要

Knoppix ファイルサーバ

パソコン能力評価試験

<http://www.opentests.com/index.php>

OS Windows XP Pro

ブラウザ IE6

J A V A SUN JRE

題材計画 (5 時間)

パソコンの基本構成を知ろう。(1時間)

- ・ディスプレイ、本体、マウス、キーボードなどタッチメソッドができるようになる。(3時間)
- ・各種タイピング練習ソフトを利用してタッチメソッドの習得腕試し：パソコン能力評価試験タイピング部門4級受験(1時間)
- ・不合格者についても電子メールの結果を保存させ評価
- ・合格者については毎日パソコン入力コンクール全商ワープロ実務検定3級等の受検の斡旋

パソコン能力評価試験のWeb ページ(4級は無料)

<http://www.opentests.com/index.php>

技術・家庭科学学習指導要領 B情報とコンピュータ(2)アイ

本時の学習 (200 分) 4 時間

学習活動

- 1 . SMART-HTML にログインする。
- 2 . タイピング練習の講座名を選択し、各種タイピングソフトでタッチメソッドを身につける。
- 3 . パソコン能力評価試験タイピング部門4級を受験
- 4 . 結果をふまえ、授業外に行われる毎日パソコン入力コンクールや全商ワープロ実務試験への斡旋。

指導上の留意点

- ・ ID と Password の管理の重要性を理解させる。
- ・ タイピングはパソコン操作の基本であることを理解させ、楽しくタイピングをさせる。
- ・ パソコン能力評価試験を受験し自分の実力がどのくらいか理解させる。
- ・ 試験結果をふまえ、合格者にはさらなる課題として毎日パソコン入力コンクールや全商ワープロ実務試験に挑戦させる。(有料なので任意)

2 実践のポイント！

タイピングソフトを複数用意

フリーソフトのタイピング練習ソフトはいくつもリリースされています。したがって、いつも同じ練習ソフトでは飽きてくるのではないかと考え以下のソフトをラインナップ。

Ozawa-Ken (格闘系タイピングソフト)

公式ページ

<http://www.higopage.com/ozawa-ken/>

練習ソフトのみ

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/edu/se111693.html>

Fighting Typers (格闘系タイピングソフト)

作者のページが無いいため練習ソフトのみ

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/edu/se237477.html>

FANTASIA DE TYPING (シミュレーション系タイピングソフト)

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA018406/index.html>

毎日パソコン入力コンクール

<http://www.maipaso.net/>

SMART - HTMLをつかっていますが Web ページ作成ソフトでも可能

今回は A L S I <http://www.alsi.co.jp/>の「SMART - HTML」

http://www.alsi.co.jp/education/one_campus/smart/smart_01.html

という e-Learning 学習システムを利用し、Web ページ部分を差し替えることによって、このようなことが可能にしていますが、Web ページ作成ソフトと、AN HTTP Daemon サーバを使用しても可能です。

無料試験・検定で実力チェック

インターネット上の無料試験・検定はいつでも受験が可能で受験結果をオンラインで確認できたり、受験結果がメールでおくられてきます。そこでこれらの結果を保存させ生徒の実力がどのくらいか把握できます。

オンライン認定証や合格証書を

校内の Web ページに掲載

インターネット上の無料試験・検定は合格するとオンライン認定証を Web で確認できたり、賞状がメールでおくられてきます。そこでこれらのオンライン認定証や賞状を Web で確認できる Web ページを開設、閲覧することにより学習意欲向上を図ることが可能。

3 子どもたちは？

子どもの姿

・男子は Fighting Typers が人気で、女子は FANTASIA DE TYPING が人気のようでした。

・パソコン能力評価試験タイピング部門4級合格者は54人でした。

・技術の授業外で行われた毎日パソコン入力コンクールでは3級合格1人、休日に高等学校で行われた、全商ワープロ実務検定3級は合格者2人でした。

子どもの声

この教材や試験を通してタイピングに自身がついてどんどん打っていけるようになりました。どんどん早く打てるようになっていって、これからも様々な試験や検定に挑戦していきたいです。これからももっとレベルアップしてもっと上を目指していきたいと思ひます。

賞状をもらったときはうれしかったしこの調子でどんどん受けていきたいです。

